

1	研究名	非造影前腕部MRAにおける局所薬物負荷の有用性について(ニトログリセリンの上腕動脈直上皮膚面スプレーあり、なし、対側スプレーありの比較)
2	目的	基礎疾患のない健常ボランティアを被験者とし、同一撮像条件の前腕部非造影MRAを用いて、ニトログリセリン噴霧(-)、撮像同側上腕動脈直上皮膚への噴霧(+)、対側上腕動脈直上皮膚への噴霧(+))で比較して、末梢MRAの描出能を比較検討する。
3	対象	健常ボランティア(10人)
4	期間	平成24年9月30日まで
5	担当	放射線診断科 谷為恵三
6	研究者内容	1. ニトログリセリン噴霧による末梢MRAの描出能を噴霧なしと比較検討します。 2. 副作用の有無を確認します。
7	個人情報に関する考え方	匿名化、コンピュータ上でのパスワード設定などを講じることで、個人情報が漏れることがないように留意します。
8	発表	学会、誌上で発表を予定していますが、個人の特定できる形の発表はありません。